

パブリックコメントの結果について

【意見募集の概要】

案件名	飛騨民俗村再整備構想の策定について
募集期間	令和2年2月3日(月) ~ 令和2年3月3日(火) (30日間)
担当部・課	商工観光部 観光課

【集計結果】

意見提出人数	2人
意見数	8件

【意見の検討結果】

項目	
① 修正します	意見に基づき、原案を修正するもの
② 意見として承ります	原案は修正しないが、今後の取組の参考とするもの
③ 原案のとおりとします	検討した結果、修正しないもの
④ その他	原案に関する意見でないもの(感想や質問)に回答するもの

【意見及び検討結果等の一覧】

No.	項目	意見	検討結果及びその理由
1	民間空地の活用について	賑わい創出の場として、飛騨の里駐車場前の民間空地が適地と考えるが、活用する考えはあるのか。民俗村内には平坦で正方な広場空間がないことから検討すべきである。	③原案のとおりとします 周辺地域を含めた賑わい創出を図るために、空き家や空き地活用に対する補助制度の創設により、エリア内への民間事業者等の参入を後押しすることとしています。
2	民間空地の活用について	公衆トイレの設置は既存施設の再配置ではなく、飛騨の里駐車場前の民間空地が好ましいと考える。	③原案のとおりとします 多目的トイレについては、現在の公衆トイレの位置ではなく、駐車場の道路に面した位置に観光特化型バスの待合所とあわせて整備することを検討しています。
3	松倉山エリアの整備について	松倉山エリアでは、既存林道の活用や歩行空間の充実が必要である。案内看板やベンチ設置はどの程度なのか。また、市民の健康増進やぶらり歩きで使われているが、現状把握が不十分ではないか。風致地区内だが、枝葉の切りそえなどの環境整備が求められる中で、十分な把握をしていないのではないかと。	②意見として承ります 松倉山エリアについては、松倉城跡の国指定史跡化を目指し、現地を十分に調査したうえで保存活用計画を策定します。案内看板やベンチの設置数等についても、その中で検討してまいります。
4	周辺の道路整備について	交通アクセスについて、既存市道や旅行村線の新たな接続では不十分ではないか。また、民間美術館までの市道や西側の急な坂道の改良は検討しないのか。	②意見として承ります 歩行者の安全確保のための街灯整備や車両交通規制を検討することとしています。いただいたご意見についても、今後関係事業者等と協議を進めてまいります。

No.	項目	意見	検討結果及びその理由	
5	具体的な取り組みの提案について	<p>次の事業を実施してはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茅葺きやくれ葺き屋根の葺き替えをする ・建物は古くても汚く感じない磨かれた建物とする ・SNSに投稿したくなるようなイベントの実施 ・昔の行事や食事の再現 ・イノシシ鍋、イワナの串焼き、とち餅、どぶろく、ぜんまい、わらび、赤かぶ等の提供 ・職員に農民衣装を着せる ・職員はポケットークを携帯し外国人対応する ・飛驒の里の観覧時間を表示した推奨コースを提案する ・古い町並見学者は飛驒の里駐車場を無料にする ・古い町並から無料シャトルバスを走らせる ・映画ロケを誘致する ・郵便ポストを設置し飛驒の里の消印を押す ・野草狩り、車田田植え・稲刈り、合掌家屋での体験などのイベントの実施 など 	②意見として承ります	<p>地域住民、民間事業者、行政とで推進組織を立ち上げ、より効果的な整備や、魅力向上につながる取り組みを検討していくこととしています。</p> <p>いただいたご意見も参考に当該エリアの活性化に努めてまいります。</p>
6	民間施設との連携について	<p>近隣の民間美術館がホテルを主体とする用途に再運営されるが、民間施設との連携から、民俗村への立ち寄り機会を創出するための対策はどのように取り組んでいく考えであるのか。</p>	④その他	<p>飛驒民俗村を含む周辺施設との共通入場券の造成など、連携策を検討していくこととしています。</p>
7	スケジュールについて	<p>民俗村内の施設利用について、宿泊施設への利用は後期としているが、社会ニーズからも前期としたほうがよいのではないか。</p>	③原案のとおりとします	<p>文化財建築物を宿泊施設として利用するためには、各種法令への適合など関係機関との調整に時間を要するため、後期に位置づけていますが、できるだけ早期に実施できるよう努めてまいります。</p>
8	スケジュールについて	<p>現状15万4千人の入込みを、2年間で2割増しの18万人に目標を設定してはどうか。</p>	③原案のとおりとします	<p>整備効果の発現には、ある程度の期間を要すると考えます。できるだけ早期に目標が達成できるよう、様々な取り組みを推進してまいります。</p>